

キヌカツギハマシイノミガイ

学名 *Melampus (Melampus) sincaporensis* Pfeiffer

目名

目名学名

科名 オカミミガイ科

科名学名 Ellobiidae

カテゴリー 大分県: IB(EN) 環境省: II(VU) 水産庁:



【選定理由】

伊勢湾以西に分布域をもつが、分布地は少なく、本県でも生息地は局限される。開発や水質汚染などで環境が悪化し、絶滅の危険性が高くなっている。

県内分布	中津市, 宇佐市, 真玉町, 杵築市, 日出町, 別府市, 大分市
分布域	本州(伊勢湾以西), 四国, 九州(福岡・長崎・熊本・大分), 種子島, 奄美大島, 西表島
世界的分布	
生息環境	汽水域のヨシ原で、泥に埋もれた石や漂着物の下。
現状	干潟の減少によって生息適地が少なくなり、現在では僅かな河川に生息しているにすぎない。
備考	WWFの指定ランク:危険